2013年3月期第1四半期
決算説明会

Money Partners Group

株式会社マネーパートナーズグループ

Money Partners Group

本資料は、株式会社マネーパートナーズグループの事業及び業界動向についての株式会社マネーパートナーズグループによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確実性がつきまとっています。

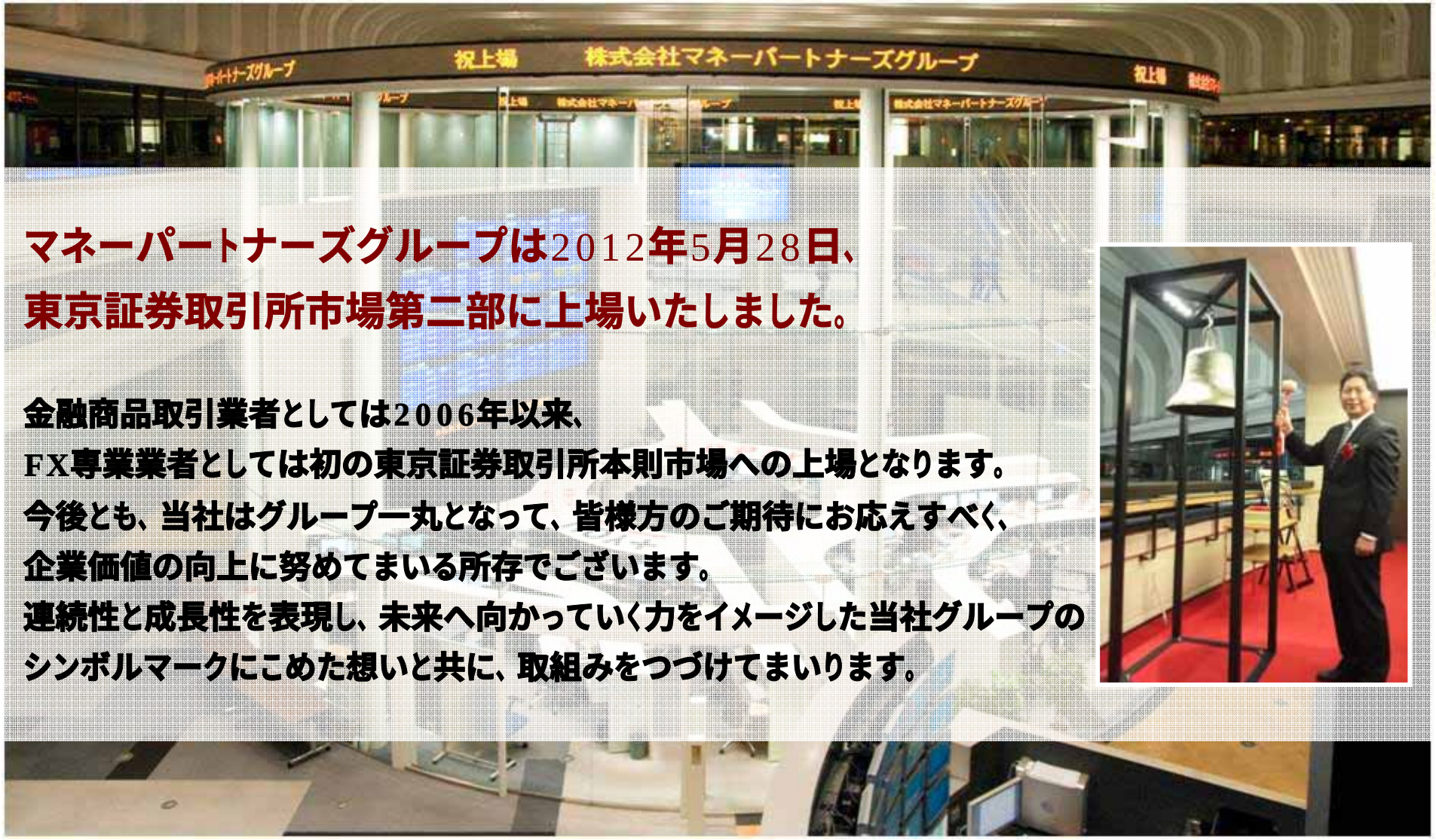
既に知られたもしくはいまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。

株式会社マネーパートナーズグループは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2012年8月14日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社マネーパートナーズグループにより2012年8月14日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

東京証券取引所　市場第二部に株式上場！



マネーパートナーズグループは2012年5月28日、
東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。

金融商品取引業者としては2006年以来、
FX専業業者としては初の東京証券取引所本則市場への上場となります。
今後とも、当社はグループ一丸となって、皆様方のご期待にお応えすべく、
企業価値の向上に努めてまいる所存でございます。
連続性と成長性を表現し、未来へ向かっていく力をイメージした当社グループの
シンボルマークにこめた想いと共に、取組みをつづけてまいります。

※上場セレモニー　東京証券取引所にて

Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

目次

Ⅰ.2013年3月期第1四半期の決算及び事業の概況

Ⅱ.2013年3月期第1四半期の取組みと重点課題の進捗状況

Ⅲ.当社グループの強みと今後の目指すべき方向性

Ⅳ.当社の経営目標及び株主還元について

Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

Ⅰ.2013年3月期第1四半期の決算及び事業の概況



Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

2013年3月期第1四半期　連結決算ハイライト

2013年3月期第1四半期　連結決算の総括とポイント

① 口座数は約19.6万口座と順調に拡大。預り証拠金も口座数の拡大に伴い前四半期比8.9%増の424.9億円に。

総口座数	196,680口座	2012/3期4Q末比	3.8%増
預り証拠金	42,495百万円	2012/3期4Q末比	8.9%増

② 第1四半期（2012/4-6）の外国為替取引高は、スプレッドの縮小等、商品性における競争力向上により前四半期比8.3%の増加。

4-6月取引高	約2,644億通貨単位	2012/1-3月比	8.3%増

※取引高には2011年8月より開始したCFDに関する数値を含めております。

③ 営業収益は取引高当たり収益率の低下等により1,604百万円（前四半期比10.9%減）、経常利益は29百万円（前四半期比75.8%減）となった。

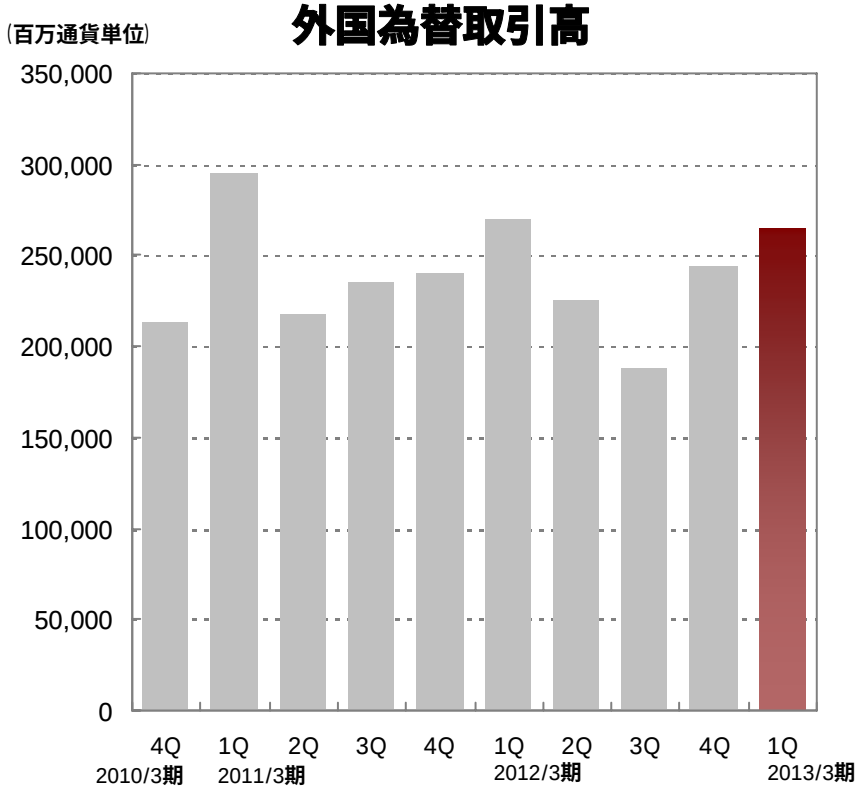
④ 四半期純利益は経常利益の減少により、前四半期比50百万円減（前四半期比75.9%減）の16百万円となった。

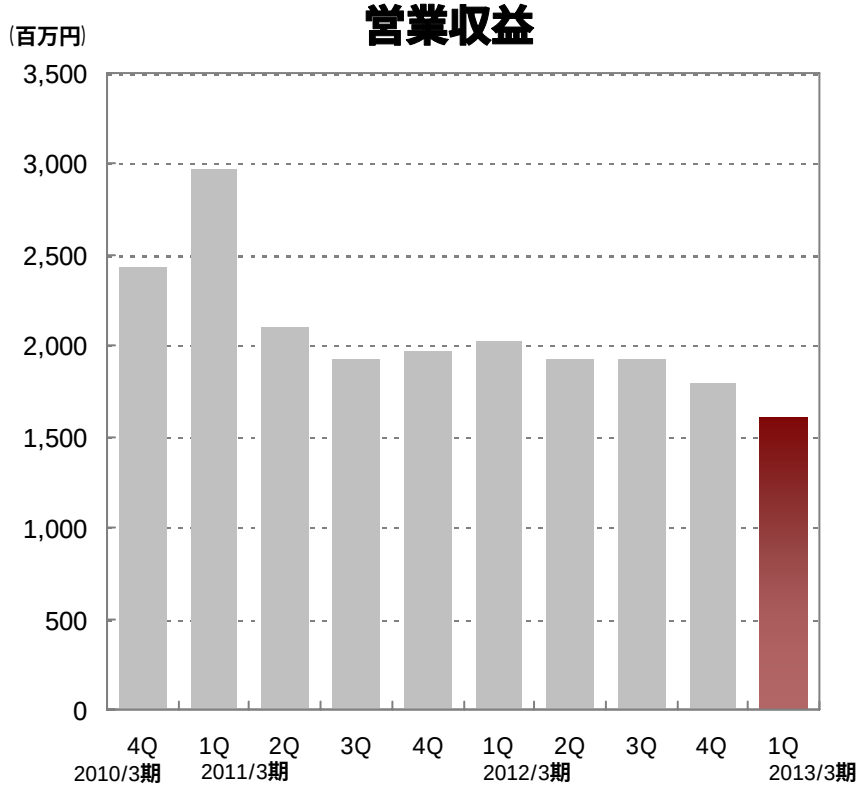
- ✓ FX国内シェア向上のためのスプレッド縮小の効果等により、外国為替取引高は前四半期比8.3%増となった。
- ✓ 一方、スプレッドの縮小に伴う取引高当たり収益率の低下やBtoBの取引高減少等により営業収益が減少。
- ✓ 費用、とりわけ変動費が減少したことにより、経常利益が前四半期比75.8%減、四半期純利益も前四半期比75.9%減となったものの黒字を確保。

Copyright© MoneyPartnersGroup Co．, Ltd. All Rights Reserved.

事業数値の動向

■ 外国為替取引高および営業収益の推移





(単位＝外国為替取引高:百万通貨単位、営業収益:百万円)

	10/3期 4Q	11/3期 1Q	11/3期 2Q	11/3期 3Q	11/3期 4Q	12/3期 1Q	12/3期 2Q	12/3期 3Q	12/3期 4Q	13/3期 1Q
外国為替取引高	213,366	295,234	217,810	235,158	240,340	270,379	225,346	188,609	244,236	264,466
営業収益	2,430	2,976	2,105	1,930	1,969	2,027	1,922	1,922	1,799	1,604

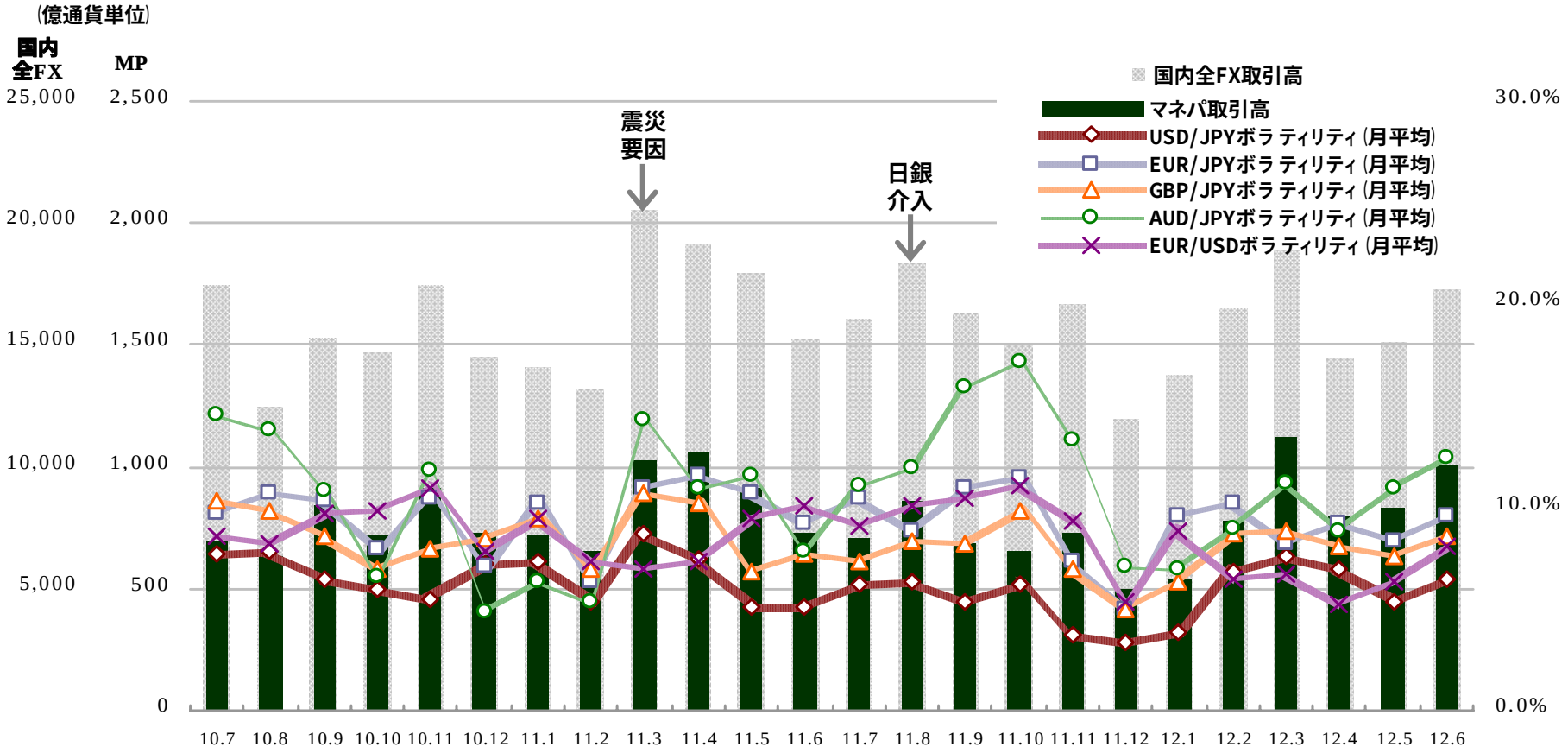
※1. それぞれの計数には2011年8月より開始したCFDに関する数値を含めております。

※2. 2012年5月14日発表の決算説明会資料における12/3期 4Qの外国為替取引高の記載に誤りがありました。上記のとおり訂正いたします。(誤) 224,236 → (正) 244,236

Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

市場環境と事業の動向

■ 取引高･主要通貨ペア日次平均ボラティリティの推移

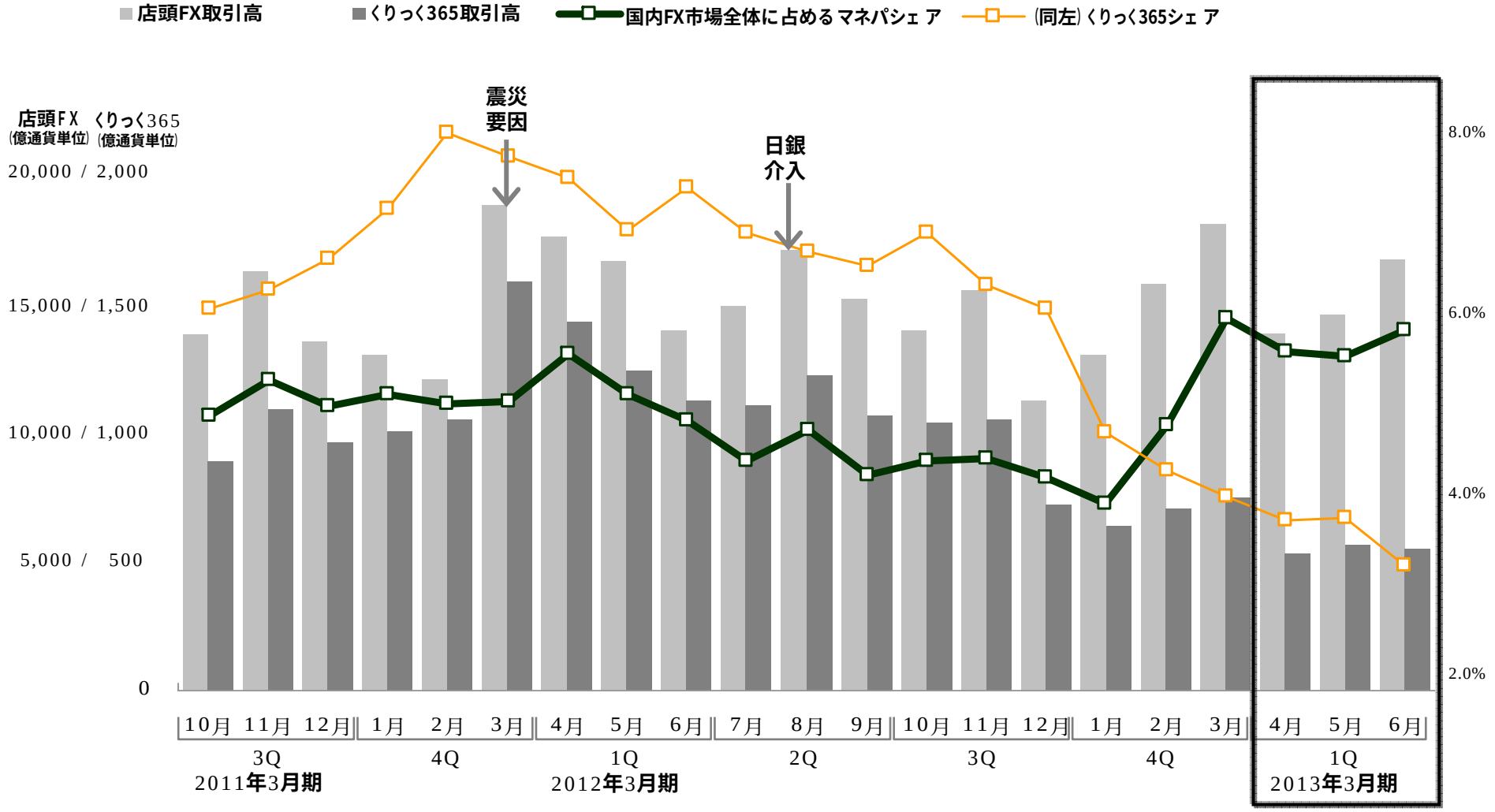


AUD/JPYが比較的動いたものの、欧州債務問題日銀･政府による介入警戒感、欧州債務問題に伴う悪材料織り込みの一巡等により、USD/JPYをはじめとして全体的に変動率が低迷した。

Copyright© MoneyPartnersGroup Co．, Ltd. All Rights Reserved.

市場環境と事業の動向

◆ 店頭FX及びくりっく365取引高と当社シェアの推移



第1四半期(2012/4-6)の国内FX取引高は前四半期と比べ4.7%減少。
当社の取引高は前四半期比8.3%増となり、2012年3月並みのシェアを維持。

Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

四半期業績推移

Money Partners Group

■ 四半期毎のP/L主要数値推移

単位:百万円

	2011/3期			2012/3期				2013/3期	前四半期対比増減
	2Q (7月～9月)	3Q (10月～12月)	4Q (1月～3月)	1Q (4月～6月)	2Q (7月～9月)	3Q (10月～12月)	4Q (1月～3月)	1Q (4月～6月)	
営業収益	2,105	1,930	1,969	2,027	1,922	1,922	1,799	**1,604**	△10.9%
受入手数料	0	0	0	3	4	2	3	**2**	△35.0%
トレーディング損益	2,077	1,920	1,958	2,015	1,903	1,910	1,786	**1,592**	△10.8%
金融収益	5	4	4	3	4	3	4	**4**	10.9%
その他の売上高	21	5	5	4	9	5	5	**4**	△15.0%
金融費用	2	2	14	36	38	37	32	**21**	△33.0%
売上原価	14	3	1	1	5	3	3	**2**	△23.5%
純営業収益	2,088	1,925	1,952	1,989	1,878	1,882	1,763	**1,579**	△10.4%
販売費･一般管理費	1,972	1,880	1,796	1,887	1,801	1,641	1,633	**1,527**	△6.5%
営業利益	115	45	156	102	77	241	129	**52**	△59.7%
経常利益	107	38	149	98	67	237	123	**29**	△75.8%
税金等調整前四半期純利益	107	△42	150	94	92	237	117	**29**	△74.6%
四半期純利益	59	△26	87	56	80	134	66	**16**	△75.9%
営業収益経常利益率	5.1%	2.0%	7.6%	4.9%	3.5%	12.3%	6.9%	**1.9%**	

1. 営業収益が前四半期比195百万円減少となったものの、金融費用、販売費･一般管理費等が減少したことにより、経常利益は前四半期比93百万円減少の29百万円、四半期純利益は前四半期比50百万円減少の16百万円となった。
2. 営業収益の減少により、営業収益経常利益率は1.9%となった。

Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

四半期販管費推移

■ 販管費内訳および主要費目の推移

単位：百万円

	2011/3期			2012/3期				2013/3期	前四半期対比増減
	2Q（7月～9月）	3Q（10月～12月）	4Q（1月～3月）	1Q（4月～6月）	2Q（7月～9月）	3Q（10月～12月）	4Q（1月～3月）	1Q（4月～6月）	
取引関係費	1,079	1,010	953	973	915	781	767	**634**	**△17.2%**
人件費	240	239	222	244	244	263	261	**256**	**△1.8%**
不動産関係費	260	254	243	266	248	195	206	**219**	**6.3%**
事務費	238	216	227	233	234	237	236	**247**	**4.5%**
減価償却費	123	129	129	124	131	135	135	**130**	**△3.7%**
租税公課	13	10	0	10	11	11	12	**11**	**△9.2%**
貸倒引当金繰入れ	0	0	4	－	0	△0	－	－	－
その他	16	18	14	34	15	18	13	**26**	**96.7%**
販売費・一般管理費合計	1,972	1,880	1,796	1,887	1,801	1,641	1,633	**1,527**	**△6.5%**
（主要な費目）									
広告宣伝費（※1）	237	204	132	99	147	130	125	**124**	**△1.1%**
システム関連費用（※2）	422	388	391	414	399	340	359	**380**	**5.8%**

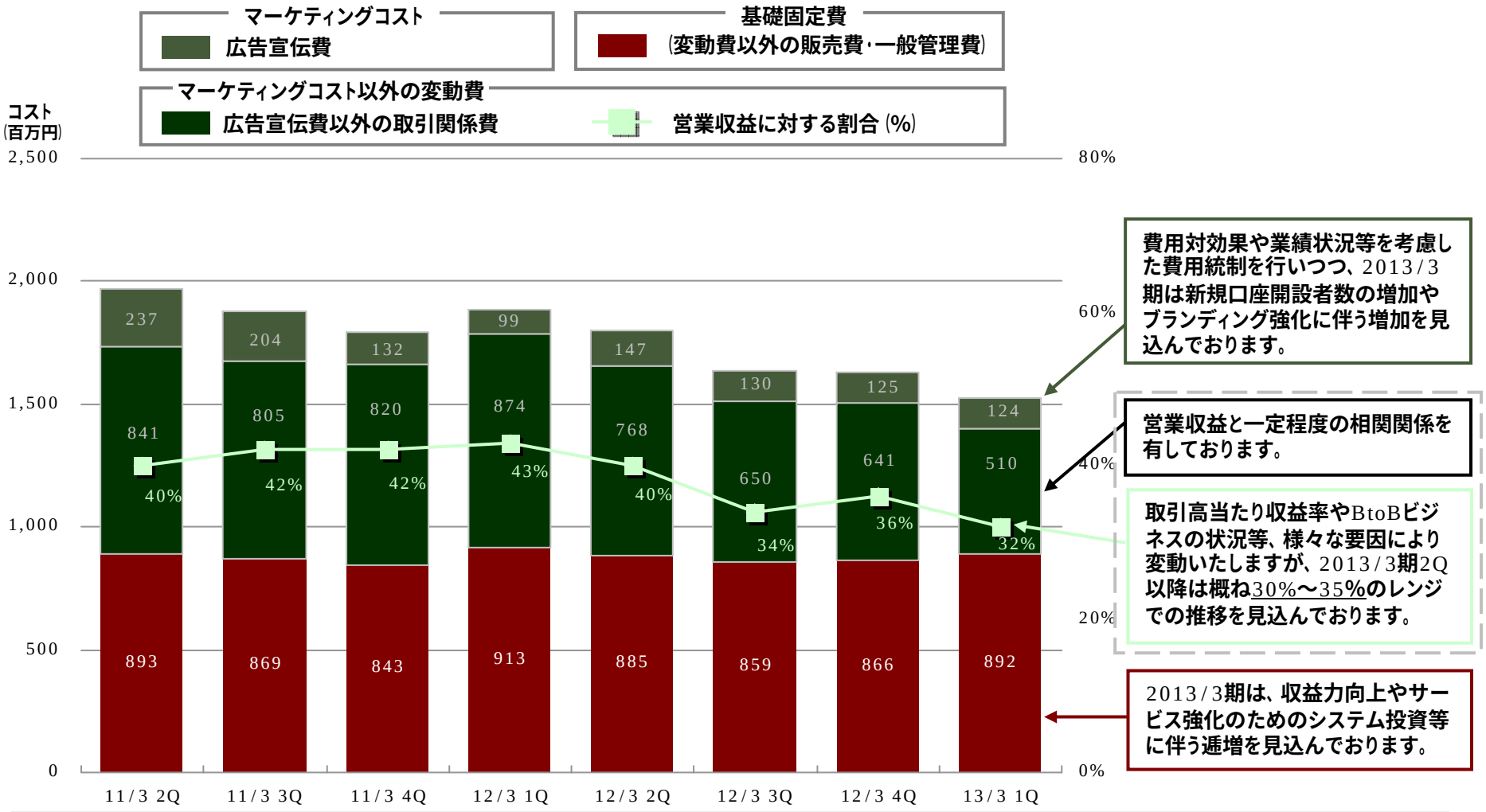
※1　取引関係費の一部となります。　※2　旧経理基準における電算機費に相当します。取引関係費、不動産関係費、事務費の一部となります。

1. システム関連設備の取得や保守費用の増加に伴い不動産関係費及び事務費が増加したものの、BtoB関連費用の減少等により取引関係費が大きく減少した結果、コスト全体では前四半期比6.5%減の1,527百万円となった。
2. システム関連費用は、上記理由により全体として前四半期比5.8%増の380百万円となった。

Copyright© MoneyPartnersGroup Co．, Ltd. All Rights Reserved.

四半期固定費及び変動費推移と今後の動向

■ 主要な固定費･変動費の推移



費用対効果や業績状況等を考慮した費用統制を行いつつ、2013/3期は新規口座開設者数の増加やブランディング強化に伴う増加を見込んでおります。

営業収益と一定程度の相関関係を有しております。

取引高当たり収益率やBtoBビジネスの状況等、様々な要因により変動いたしますが、2013/3期2Q以降は概ね30%～35%のレンジでの推移を見込んでおります。

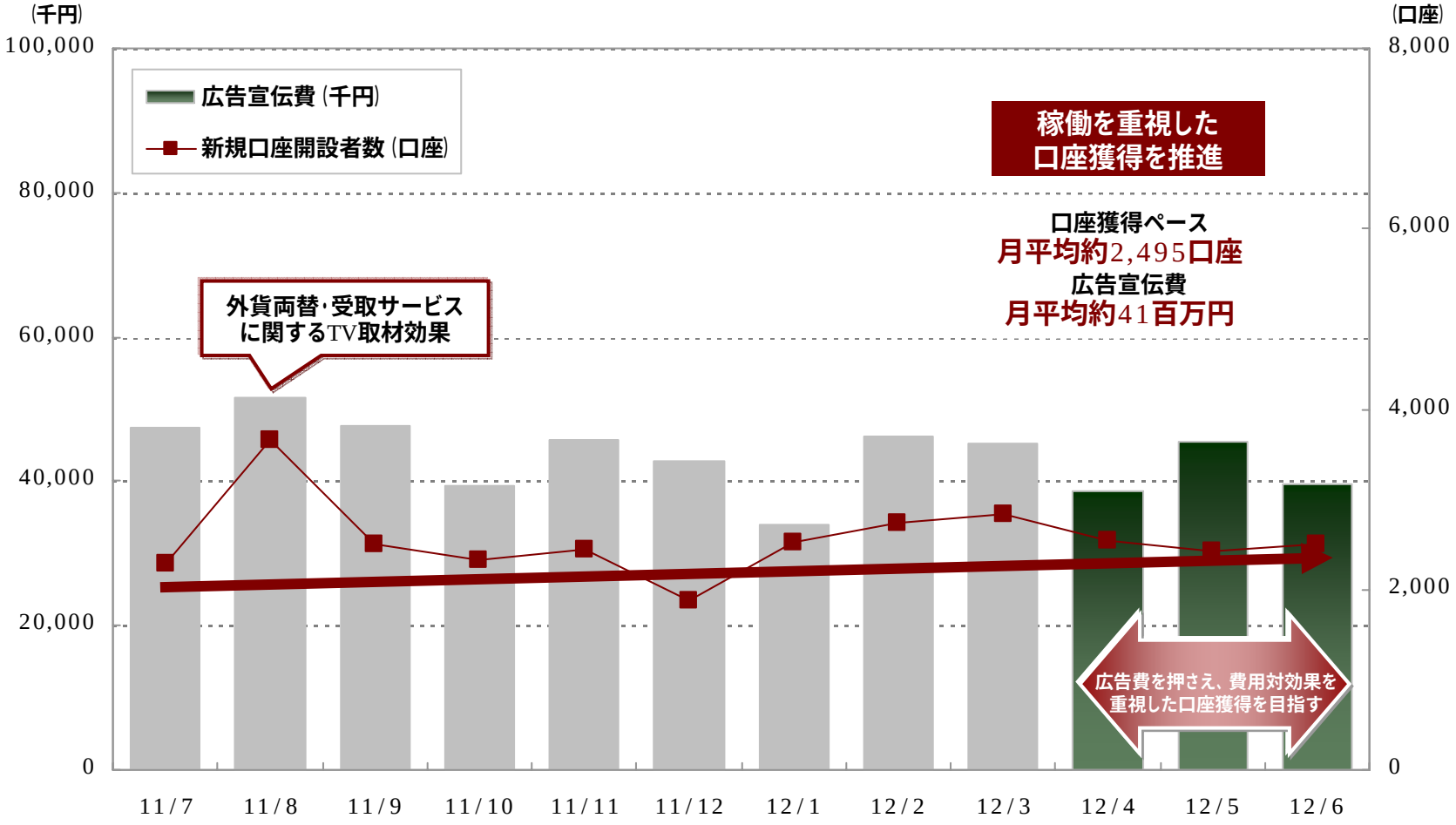
2013/3期は、収益力向上やサービス強化のためのシステム投資等に伴う逓増を見込んでおります。

BtoB取引高の全体に占める割合の低下に伴い営業収益に対する変動費の割合が32%に低下。

Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

月次広告宣伝費の推移

■ 広告宣伝費及び新規口座開設者数の推移

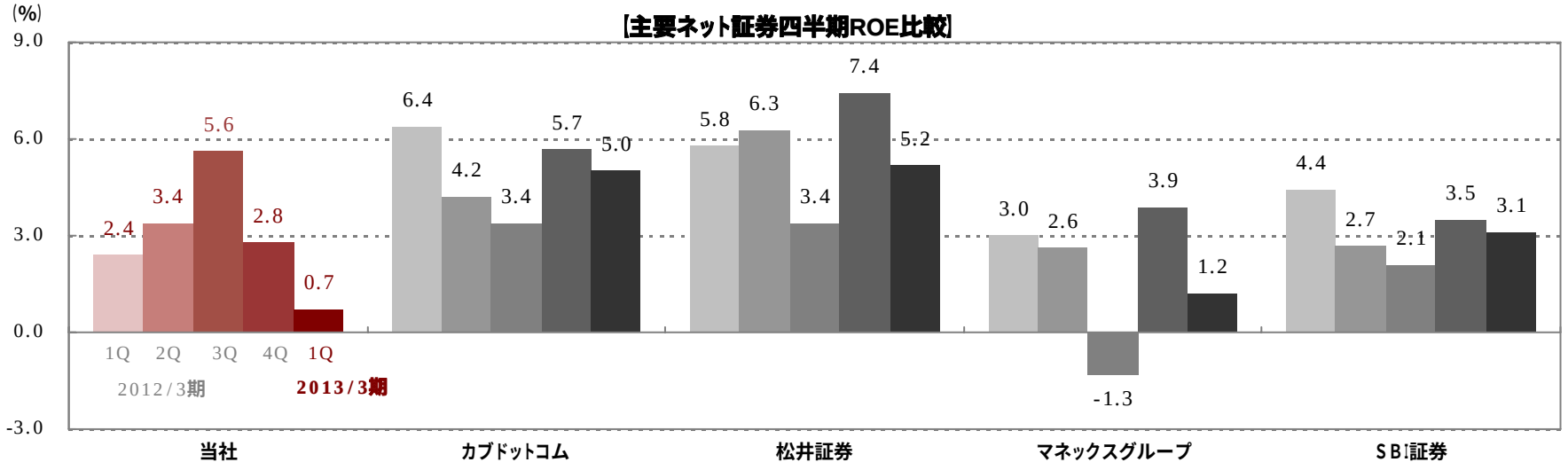


ブランディング活動を強化しつつ、新規口座開設数当たりの広告宣伝費は前四半期並みの水準を維持。

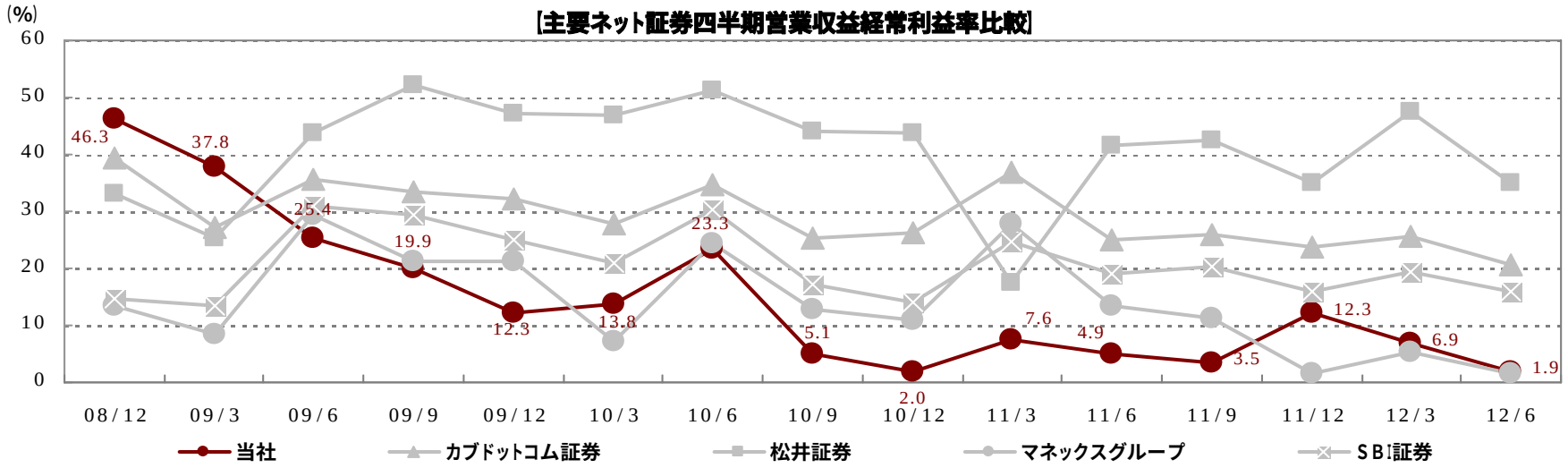
Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

主要経営指標推移

■ 主要ネット証券とのROE及び営業収益経常利益率比較



※：四半期ROEにつきましては、下記計算式により年換算して算出しております。
ROE（年換算）＝（四半期純利益×4）÷（（四半期期首自己資本＋四半期期末自己資本）÷2）×100　　なお、他社データにつきましては、各社IR資料より当社が作成しております。



Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

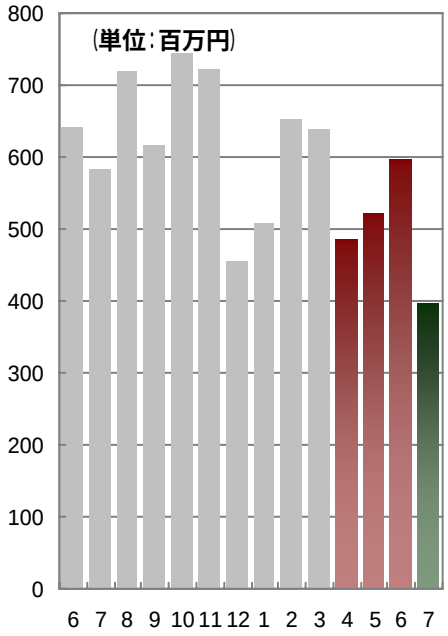
月次業績指標推移

■ 月次営業収益、外国為替取引高、顧客口座数、顧客預り証拠金の推移

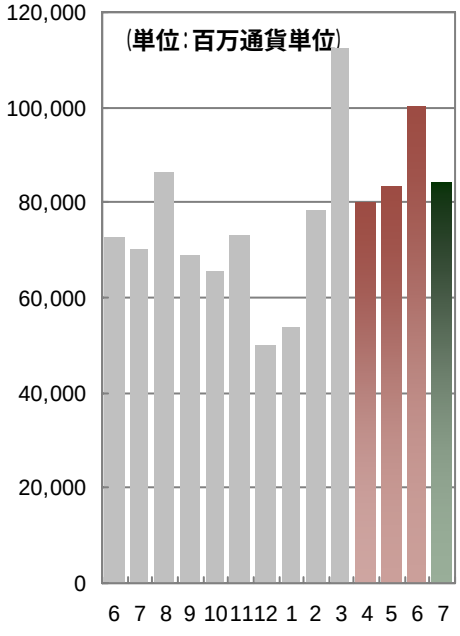
	2011年							2012年						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
営業収益（百万円）	643	584	720	617	744	721	456	508	652	638	485	522	596	396
外国為替取引高（百万通貨単位）	72,784	70,070	86,419	68,855	65,476	73,015	50,117	53,593	78,387	112,254	80,325	83,691	100,449	84,479
顧客口座数（口座）	167,644	169,764	173,298	175,640	177,820	180,145	181,877	184,260	186,877	189,570	192,007	194,315	196,680	199,051
顧客預り証拠金（百万円）	36,317	39,932	38,851	37,526	39,751	36,029	37,888	37,732	36,935	39,034	41,341	43,321	42,495	43,576

※営業収益、取引高は、ホワイトラベル提供及び大証FXマーケットメイク業務に伴い発生した収益・取引を含んでおります。顧客預り証拠金は、ホワイトラベル提供に伴う預り証拠金を含んでおります。
それぞれの計数には2011年8月より開始したCFDに関する数値を含めております。

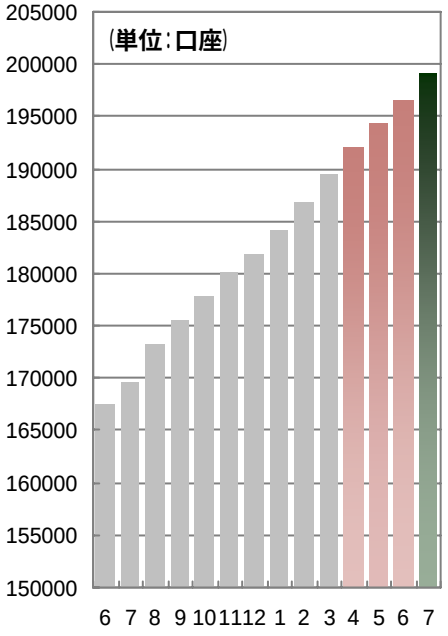
■営業収益



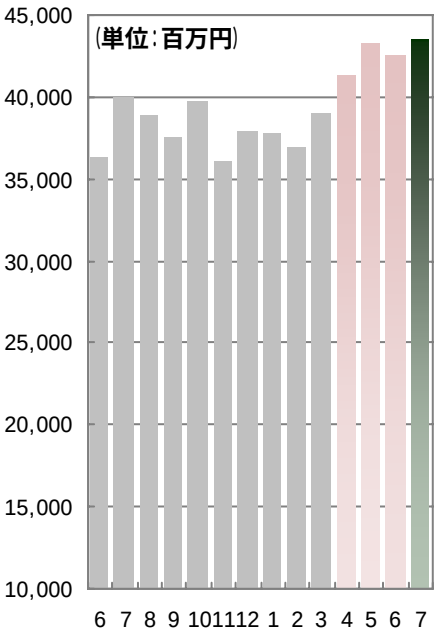
■外国為替取引高



■顧客口座数



■顧客預り証拠金



Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

Ⅱ.2013年3月期第1四半期の取組みと重点課題の進捗状況



Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

2013年3月期第1四半期の主な取組み

システム関連の取組み

- **スマートフォン用FX取引アプリ**『Hyper Speed Touch』**等の取引ツールの機能追加**対応
- 価格配信システム、カバーディーリングシステムを中心とした**基幹システムのリニューアル対応**

顧客向けサービス関連の取組み

- 顧客要望に対応し、**外貨受取サービスの拡充**（通貨追加、受取拠点追加）を推進
- お客様のニーズにあわせた多種多様なセミナーの開催

顧客基盤拡大に向けての取組み

- ドル円スプレッド0.5銭をはじめとした**スプレッド水準の大幅強化**による競争力向上
- 外貨受取サービス拡充による**実需ニーズ顧客への訴求と取り込み**
- **株式投資家応援キャンペーンなど**新たな顧客層の開拓を推進

BtoBビジネスに関する取組み

- 韓国でＦＸ業務を行う証券会社へのカウンターパーティサービス提供開始
- 大手事業法人･金融法人等とのアライアンスの模索

Copyright© MoneyPartnersGroup Co．, Ltd. All Rights Reserved.

2013年3月期の重点施策

重点課題	重点施策
顧客基盤拡大	1．ブランディング強化とマス戦略展開による顧客獲得
×	
収益機会創出	2．取引系ツールの強化およびコンテンツ拡充
×	
収益力強化	3．基幹システム刷新による収益性改善

Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

重点施策の進捗状況

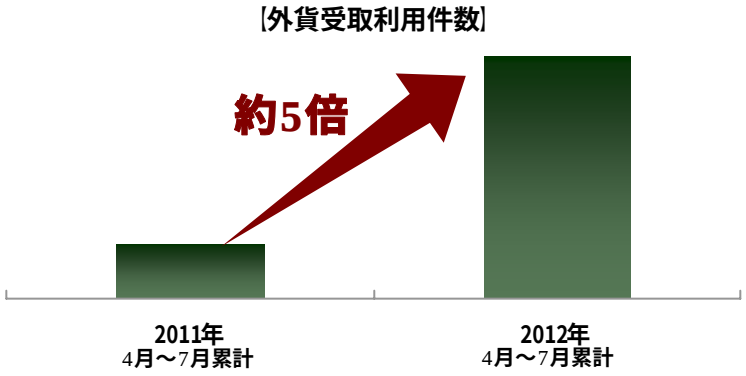
1．ブランディング強化とマス戦略展開による顧客獲得

◆ **外貨受取サービスの取り扱い通貨の追加および受け取り拠点の追加による実需サービス強化**

受取可能通貨の追加

ロンドン五輪を見越し、3/30に下記2通貨を追加！
受取件数は好調に増加し、前年同時期で約5倍に増加！！





受取窓口の追加

より多くの実需ユーザーの取り込みのため、
成田に引き続き7/7に関西国際空港を追加



裾野の広い外国為替取引初心者層・実需層からの顧客獲得導線を構築

Copyright© MoneyPartnersGroup Co．, Ltd. All Rights Reserved.

重点施策の進捗状況

1．ブランディング強化とマス戦略展開による顧客獲得

◆ 「SUPER GT300」JLOC公式スポンサーとしてのレース参戦

第4戦　宮城スポーツランドSUGOにて堂々の3位入賞！







マネーパートナーズのロゴ入りノベルティも大好評！







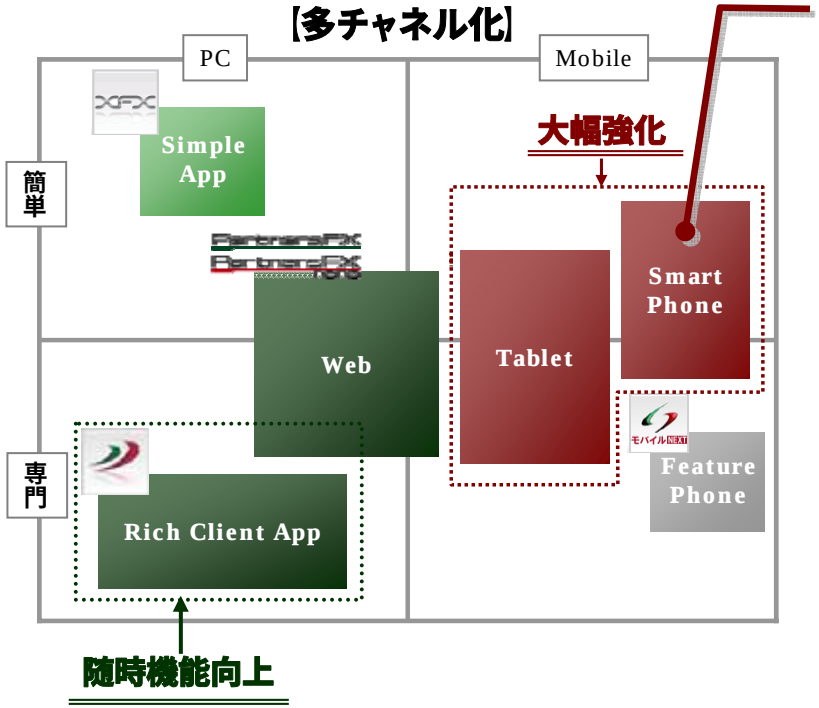
露出拡大によるマネパブランド訴求を通じた認知度の向上を目指す

Copyright© MoneyPartnersGroup Co．, Ltd. All Rights Reserved.

重点施策の進捗状況

2．取引系ツールの強化およびコンテンツ拡充

◆ スマートフォン用FX取引アプリ『Hyper Speed Touch』の機能強化



チャート画面表示機能強化、アラームメール機能追加、発注画面や決済画面などの操作性向上など常に改修を実施

2012/1 Ver1.1 レート画面、チャート画面の操作性、視認性向上

2012/3 Ver1.2 会員専用サイトアクセスボタン追加、チャートリアルタイム表示対応

2012/4 Ver1.3 会員専用サイトダイレクトログイン機能追加

2012/7 Ver1.4 チャート画面からの直接発注機能の追加！！



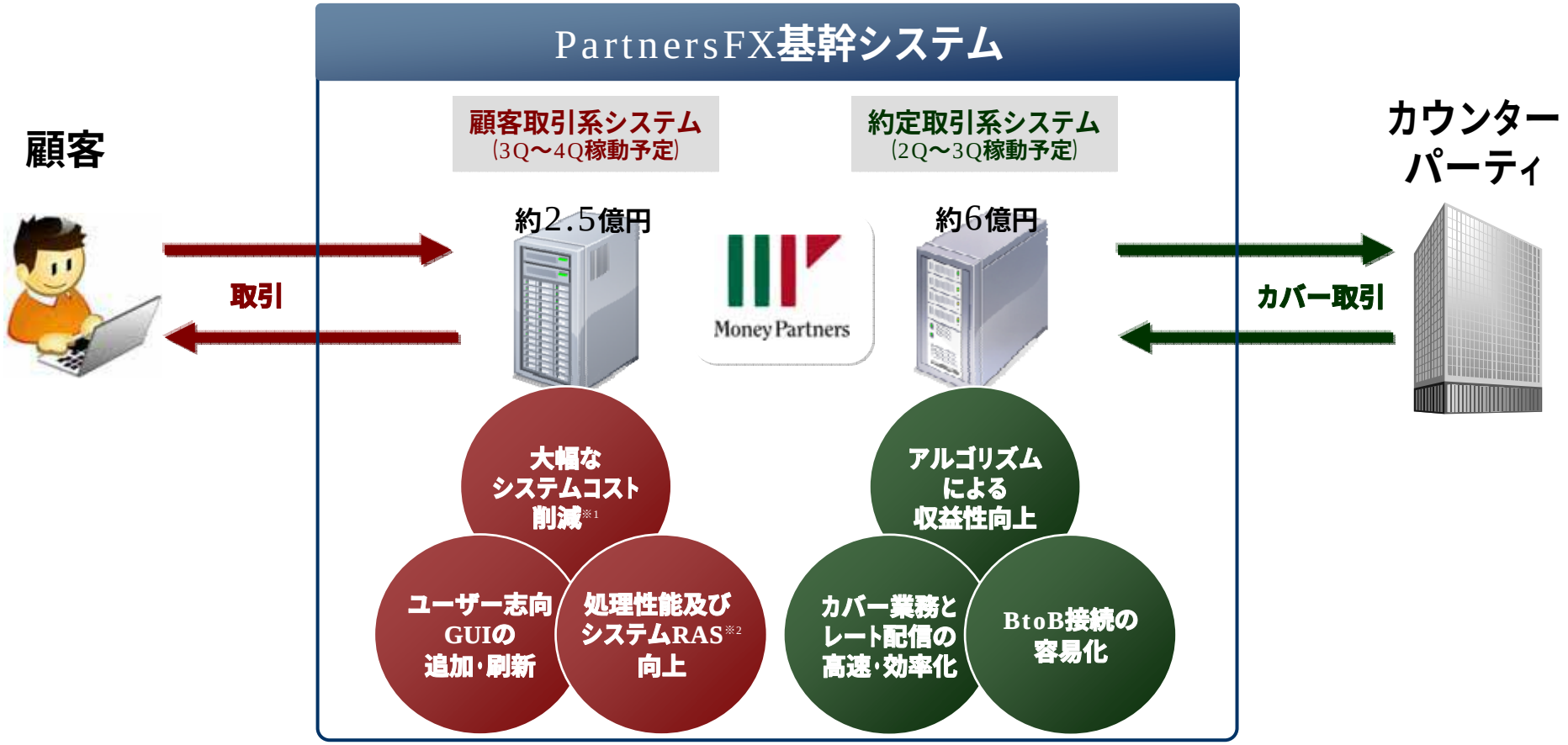
スマホアプリの利便性向上によって拡大するスマホ取引の取り込みを実現

Copyright© MoneyPartnersGroup Co．, Ltd. All Rights Reserved.

重点施策の進捗状況

3．基幹システム刷新による収益性改善

◆ **約定取引系、顧客取引系の両基幹システムリニューアルを推進**



※1 削減効果は来期以降を想定。※2 Reliability（信頼性）、Availability（可用性）、Serviceability（保守性、サービス性）。

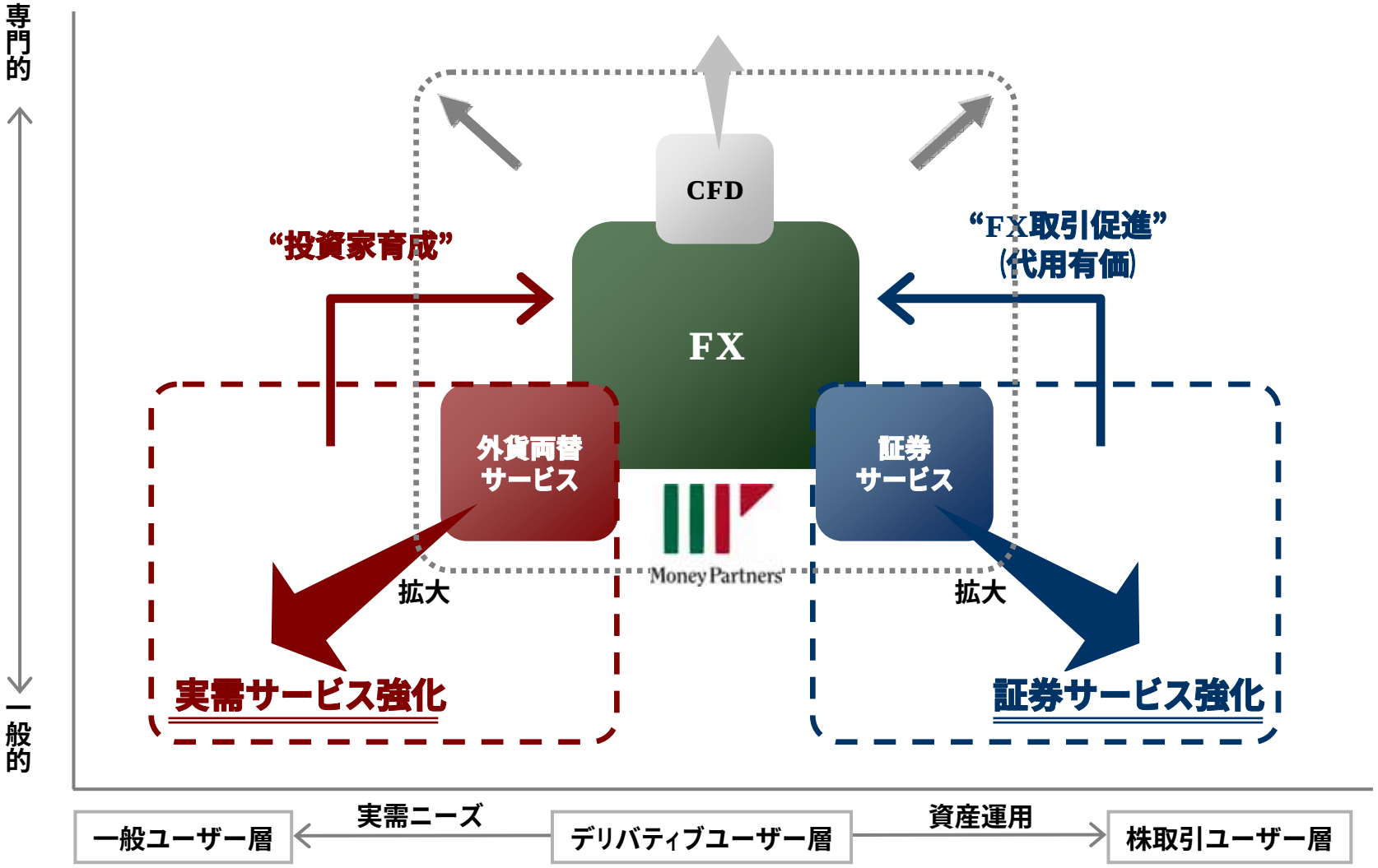
合計約8.5億円を投じ、次世代基幹システムへとリプレイスし、収益性改善を図る

Copyright© MoneyPartnersGroup Co．, Ltd. All Rights Reserved.

III.当社グループの強みと今後の目指すべき方向性

Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

中長期的な経営戦略　～独自ポジションの構築



実需サービス･証券サービスの強化拡大を通してコア事業のFX成長を実現する

Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

Ⅳ.当社の経営目標及び株主還元について



Copyright© MoneyPartnersGroup Co . , Ltd. All Rights Reserved.

当社の経営目標

ROE及び営業収益経常利益率の早期回復

- 当社は、企業価値の最大化のため自己資本を効率的に活用することを重視しております。
- このために効率的な収益構造の実現を目指して参ります。
- 効率性を計る尺度として、自己資本利益率（ROE）及び営業収益経常利益率を重要な経営指標として位置づけております。

2013年3月期第1四半期（2012年4～6月）のROEは0.7％

※：四半期ROEにつきましては、下記計算式により年換算して算出しております。
ROE（年換算）＝（四半期純利益×4）÷（（四半期期首自己資本＋四半期期末自己資本）÷2）×100

2013年3月期第1四半期（2012年4～6月）の営業収益経常利益率は1.9％

営業収益の回復を早期に実現することにより、ROE、営業収益経常利益率の回復を目指して参ります。

Copyright© MoneyPartnersGroup Co．, Ltd. All Rights Reserved.

株主還元、定時株主総会について

業績向上に取組み、株主利益の向上に努める

利益還元方針

配当性向
・・・連結当期純利益の30%を目処

配当機会
・・・中間及び期末（年2回）

	2012年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q
当期純利益（百万円）	56	80	134	66
配当金の総額（百万円）	30		75	
期末発行済株式総数（株）	321,480（内、自己株式20,023）			
1株当たり配当金	100円		250円	

当社株式を長期保有していただいている株主の皆様に対し、配当性向の引き上げによる利益還元の強化と、年2回の配当実施による利益還元機会の充実を図り、株主利益の最大化を目指してまいります。

■ 第8期定時株主総会の日曜開催

当社は、株主総会を「株主の皆様と会社経営陣との大切な対話の場」ととらえ、できる限り多くの株主の皆様にご出席いただけるよう、第8回定時株主総会を日曜日に開催いたしました。
総会後の懇親会も含め約200名の株主様にご出席いただきました。



Copyright© MoneyPartnersGroup Co．, Ltd. All Rights Reserved.

取扱い商品に係るリスクおよび手数料等について

パートナーズFX、パートナーズFXnanoおよびCFD-Metalsは、取引時の価格またはスワップポイントの変動、およびスワップポイントは支払いとなる場合があることにより、売付時の清算金額が買付時の清算金額を下回る可能性があるため、損失が生じるおそれがあります。
また、証拠金の額以上の投資が可能なため、その損失の額が証拠金の額を上回るおそれがあります。売付価格と買付価格とには差額（スプレッド）があります。

取引手数料は無料です。ただしパートナーズFXについては、受渡取引および電話での決済注文に限り、1通貨単位あたり最大0.40円の手数料をいただきます。
パートナーズFXおよびパートナーズFXnanoの取引に必要な証拠金は、取引の額の4%以上の額で、証拠金の約25倍までの取引が可能です。法人コース（パートナーズFXのみ）の場合、1万通貨単位あたり5千円から2万円で、通貨ペアごとに異なり、証拠金の約100倍までの取引が可能です。
CFD-Metalsの取引に必要な証拠金は、取引の額の5%以上の額で、証拠金の約20倍までの取引が可能です。

国内上場有価証券の売買等に当たっては、最大で約定代金の2.625%の手数料（消費税込み）、最低手数料は取引形態等により異なり最大で2,625円（消費税込み）をいただきます。国内上場有価証券等は、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者等の信用状況（財務・経営状況を含む）の悪化等それらに関する外部評価の変化等を直接の原因として損失が生ずるおそれ（元本欠損リスク）があります。

取引開始にあたっては契約締結前書面を熟読、ご理解いただいた上で、ご自身の判断にてお願い致します。

〈商号〉株式会社マネーパートナーズ（金融商品取引業者）
〈登録番号〉関東財務局長（金商）第2028号
〈加入協会〉日本証券業協会　一般社団法人金融先物取引業協会　日本商品先物取引協会　一般社団法人日本資金決済業協会

Copyright© MoneyPartnersGroup Co．, Ltd. All Rights Reserved.

2013年3月期第1四半期
決算説明会

Money Partners Group

株式会社マネーパートナーズグループ